

## これまでと今後の審議の流れ

平成 17 年 10 月 3 日 小委員会①  
治水に関する特徴と課題

平成 17 年 10 月 12 日 小委員会②  
水利用及び環境に関する特徴と課題

平成 17 年 11 月 30 日 小委員会③  
補足説明

### 3回の審議で浮き彫りになった課題

- ・ 瀬田川洗堰の操作の考え方（全閉システムを継続するか否か）
- ・ 保津峡、岩倉峡の狭窄部の取扱い（開削するか否か）
- ・ 上中下流の治水安全度の設定（1/100、1/150、1/200 としてよいか否か）
- ・ 琵琶湖沿岸域における明治 29 年洪水の取扱い（計画対象とするか否か）
- ・ 琵琶湖の水辺環境と流域全体の水利用
- ・ 河川敷の利用と環境保全 など

平成 19 年 1 月 12 日 小委員会④

### 『基本理念（案）』の提案

淀川水系に係る重要な課題を解決するためには、関係者が、これまでに構築されてきた治水システムや水利秩序等を踏まえ、運命共同体として認識を共有することが必要。

平成 19 年 5 月 14 日 小委員会⑤

### 基本方針の検討

- これまでの審議を踏まえた基本方針の検討の考え方
- 基本高水の検討
  - ・ 計画規模
  - ・ 基本高水ピーク流量等
- 計画高水流量の検討
  - ・ 狭窄部・瀬田川洗堰の取り扱い
  - ・ 洪水調節施設と河道の配分
- 琵琶湖・淀川の水辺環境と流域全体の水利用 など

基本方針本文の検討